

子どもたちと、よりよい明日を結ぶ「架け橋」



BRIDGE

ブリッジ

2021年度

第3号

3月発行

特別支援教育課

～鴨島支援学校進路ニュース～

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ブリッジ第3号では、中・高等部の「就業体験発表会」の様子と本校の「キャリア・パスポート」について紹介させていただきます。

◆中・高等部「就業体験発表会」

日時 令和4年2月17日（木）5校時 13:45～14:30

発表者 高等部2年生 笠井 元乃さん

高等部2年生 坂口 大輔さん

参加者 中・高等部の生徒と教員

高等部生徒2名が事業所で行った就業体験の報告を行いました。

二人とも振り返りの学習で文章や写真・ビデオをiPadにまとめたものを、大型テレビに映しての発表でした。そこには、事前学習で目標を考えて就業体験に臨み、頑張った様子や就業体験を通じて自分の得意なことやこれからの課題を発見した様子がありました。

「半日以上同じ作業をするのは大変だった」、「卒業生に会って頑張っている姿を見てもらうことができうれしかった」、「『生活介護』と『就労継続支援B型』の両方の生活を体験し、卒業後の生活を具体的にイメージすることができた」などの発表から、充実した就業体験だったことが分かりました。

発表後には、「2人が紹介した作業に挑戦してみよう！」ということで、中学部の生徒も3種類の作業から一つを選び、担任の先生と一緒に取り組みました。

中学部3年生は高等部に入学したら就業体験があります。将来について考える良い機会になったのではないのでしょうか。



◆キャリア・パスポートについて

本校では、キャリア教育の目標を以下のように定めて取り組んでいます。

- ① ライフステージや発達段階に応じて、求められる役割を果たそうとする態度や具体的な職業スキルを身につけ、社会参加と自立、豊かな生活の実現を図る。
- ② 「キャリア・パスポート」を活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりしながら自身の変容や成長を自己評価することができる。

今年度の学習を振り返り、まとめた「キャリア・パスポート」を、2月にご家庭へ持ち帰りました。お子さんへのメッセージや感想を記入していただきありがとうございました。

保護者の欄に記入していただいたメッセージを、少し紹介したいと思います。

目標に向けて、しっかり取り組もうとする姿が見られるようになり、良かったなあと思いました。

役割を果たせたり、時間を気にすることが増えたり成長を感じまし



【継続は力なり】の言葉通り、毎日繰り返すことによって次の動作への期待感が表れるようになり、Hop Step Jumpの一年でした。一緒に成長しようね！

保護者の皆様とともにお子様の成長を共有できたことをうれしく思います。

◆事業所との情報共有について

今年度はコーディネーターまたは担任が、お子さんの利用している放課後等デイサービス事業所を訪問して情報共有を行ったり、個別の教育支援計画（様式4）を提供したりしました。事業所からは、学校の様子を知ることで支援の参考になる等のご意見をいただいたり、授業見学に来てくださったりして連携を深めることができました。これからも保護者の皆様や関係機関と連携を図り、お子様の成長を支えていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

